

事業番号	02 02 02	事業改善シート(27年度実施事業分)		<input type="checkbox"/> 予算要求	<input type="checkbox"/> 当初予算案	<input type="checkbox"/> 補正予算案	<input checked="" type="checkbox"/> 点検
事業名	高速情報通信ネットワーク整備事業費			担当課	部局	企画振興部	
					課・室	情報政策課	
総合5か年計画	プロジェクト	5-1 高速交通・情報通信ネットワークの充実 5 電子自治体の推進			E-mail	<a href="mailto:ioho@pref.nagano.lg.jp">ioho@pref.nagano.lg.jp</a>	
	施策の総合的展開				実施期間	H24 ~ H29	

### 1 事業の概要

目指す姿	<p>○県、市町村等を結ぶ高速情報通信ネットワーク「情報ブロードウェイながの」の安定的な稼働を確保するとともに、幅広い利活用を推進する。</p> <p>○現行のネットワークの運用が平成29年6月末で終了するため、外部有識者を含めた検討組織を設置し、より高品質・低コストの次期ネットワーク(第3期高速情報通信ネットワーク)を構築する。</p>		
現状(予算編成時)	<p>○民間通信事業者の高速情報通信サービスを利用し、すべての県機関(行政、教育、警察)、市町村等が専用回線で接続されており、県及び市町村等の複数の業務システムが共同利用されている。 (平成26年11月1日現在)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・接続回線数:879</li> <li>・利用システム数:32</li> </ul>		
県が関与する理由	県でなければ実施不可(その他)	【左記の説明、根拠法令等】 ・県機関相互の行政情報の共有及び県・市町村等を結ぶ高速情報通信ネットワークである。	
	県民との協働による実施: 実施は困難		

成果目標・事業内容	① 成果目標(H27)					
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・利用システム数の増加</li> <li>・第3期高速情報通信ネットワークの構築</li> </ul>					
	② 事業内容 (単位:千円)					
		項目	実施方法	H27事業実績		H27
				(当初)	(決算)	(当初)
	高速情報通信ネットワーク整備事業	委託	・ネットワークサービスの運用業務委託 ・委託先(東日本電信電話株)	378,283	377,561	391,826
	第3期高速情報通信ネットワーク構築事業	直接	外部有識者等からの意見聴取	302	247	0
			合計	378,585	377,808	391,826

事業コスト	区分(単位:千円)	25年度	26年度	27年度	28年度
	前年度繰越				
	当初予算	348,366	370,453	378,585	391,826
	補正予算		△ 6,600		
	合計(A)	348,366	363,853	378,585	391,826
	一般財源	344,432	359,469	374,538	387,779
	Aの財源				
	県債				
	国庫支出金				
	その他	3,934	4,384	4,047	4,047
決算額(B)	346,704	363,728	377,808		
概算職員数(人)	1.00	1.00	1.00	1.00	
概算人件費(C)	8,258	8,258	8,276	8,276	
概算事業費(B(A)+C)	354,962	371,986	386,084	400,102	

成果目標の達成状況					
項目	H26末(実績)	H27			H28目標
		目標	成果	達成状況	
利用システム数	33システム	34システム	34システム	達成	35システム

目標に対する成果の状況	利用システムについて、新たに防災情報無線システムが追加となり、年々利活用が進んでいる。
-------------	---

### 2 今後の事業の方向性

今後、事業をどのようにしていきたいか	<input type="checkbox"/> 事業を実施しない <input type="checkbox"/> 事業を見直して実施 <input checked="" type="checkbox"/> 事業を現行どおり実施 <ul style="list-style-type: none"> <li>・引き続き、ネットワークの利活用を推進する。</li> <li>・現行のネットワークが、平成29年6月末で終了するため、総合評価落札方式によるコスト削減に加え、セキュリティの強化、ワークスタイル改革、BCP強化及びコミュニケーションの向上を実現するネットワークの調達を行う。</li> </ul>
--------------------	---